

【本年度重点目標】

本年度、特に重点を置いて取り組むことは、

- 班活動を基盤とした自治的な学級・学年集団づくり
- 家庭学習と飛翔タイム（補充学習）の連携
- 「三中校区のおがた授業モデル」に基づく授業づくりの実践

の3点を掲げ、本校教職員一同で確認しているところです。



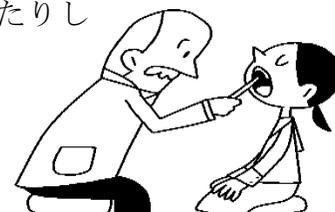
少し難しくなりますが、教育の目標は、教育基本法第1条に「人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成」とあります。「国家及び社会の形成者として必要な資質」とは、「平和で民主的な問題解決能力・課題解決能力」と考えています。もっと分かりやすく言うと、様々な知識や技能に加え、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決していく生き方を、決して他人から強制されるのではなく、自発的・自主的に求めていく資質・能力を育むことです。

そのためには、問題解決・課題解決の場面を日常生活の中で多く設定し、継続的に、そして具体的にその解決に取り組ませることが必要です。本校では、班活動を基盤として各学級で課題解決に具体的に取り組ませることで、自治的な学級・学年集団づくりを目指し、同時に個人の人格の完成を目指しています。

次に学力向上という観点から、「家庭学習と飛翔タイムの連携」を、重点目標に上げています。ここで、保護者の方にご協力願いたいことは、日ごろの家庭学習の徹底です。定期考査期間中であれば、学習計画表などで、お子様の家庭学習の内容や取り組んだ時間を把握していただけます。しかし、日ごろの家庭学習の取組については、保護者の方の協力なしでは実現いたしません。とはいっても、子供たちも、頭ごなしに「勉強したんか？」などの声掛けではなかなか気持ち乗らないのが現状だと思います。食事をしながら、将来のことを話したり、その将来の夢を実現させるためには、今、何をすべきかなどを一緒に考えたりしてはいかがでしょうか。

【コロナ対策のご協力とご理解】

全国的に、コロナウイルスに感染し、重症化している数が増えています。直方市においても感染が拡大しています。もしも感染が確認されても焦らずに、保健所の指示に従ってください。また、学校を休まなくてはいけなくなっても、学習の保障は行いますので安心されてください。



ただし、学校を休むような指示が保健所から出た場合には、感染経路などを市教委に報告するために、感染に関する個人情報を聞かせて頂くこととなりますので、ご協力とご理解の程をよろしくお願いいたします。